

共生社会の中で多様性を尊重する生き方とは ～他者とともに新たな社会を築くために～

日 時：平成30年11月28日（水）
午後7時～午後9時
（受付：午後6時30分～）
会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟 417室（裏面案内図参照）
対 象：都内高等学校PTA役員及び会員等
参加定員：150名
参加費：無料
申込期限：11月20日（火）



講師 田村 節子 氏

東京成徳大学応用心理学部教授
同大学大学院心理学研究科教授
（心理・教育相談センター長）

《主な著書》

- ・「保護者をパートナーとする援助チームの質的分析」
風間書房 2009年
- ・「親と子が幸せになる『XとYの法則』」
ほんの森出版 2007年
- ・「子どもにクソババアと言われたら」
教育出版 2011年

多様性を尊重するということ

子供たちがこれからの社会において、多様性を理解し、尊重していくために必要になるのはどのような素養だろうか。

自分と違うものを排除する傾向は、依然としてゼロにはなっていない。
私たちは、自分と違うものを違うと認め、受け入れられているだろうか。

今回の研修では、どうすれば子供たちの社会的自立を促すために、多様性を理解し、尊重し、他者とともに新たな社会を築くことを目指す資質・能力を育成することができるか、自らのことを振り返りつつ考える機会にしたい。

主催：東京都教育委員会
受託：東京都公立幼小中高PTA
連絡協議会
主管：東京都立高等学校PTA
連合会